

いじめを生まない学級づくり研修講座

いじめの現状と指導の進め方

～いじめから子どもをどう守るか～

加納 寛子（山形大学）

いじめは、大人の職場などにも見られ、ネット・ケータイの普及とともに、いじめの場は、リアル世界だけにとどまらず、ネット世界にも広く広がりを見せています。リアルとネットと交錯しており、リアルとネット双方からの指導が不可欠です。

いじめは、いじめる側が100%悪いことは明らかなです。しかし、子どもは、ものごとを主観的にしかとらえることしかできず、いじめられる側にも原因があるのではないかと考えてしまい、弱気になってしまう場合もあります。大人になれば、法的手段に訴えるなど、いじめに毅然と立ち向かう強さ、対抗する手だてが身に付いてきますが、子どもはそれができず、解決方法として自殺を選ぶ場合もあります。いじめられる側に強くなれと言っても、限界があります。

唯一、いじめられる子どもに大人ができることは、寄り添うことだけです。

いじめられる側、いじめる側、傍観者には誰しもがなりうる可能性があります。

いじめ指導は、いじめる側、傍観者とならないよう、いじめが起きる前に行う必要があります。本日は、いじめの実態とそのための指導方法についてお話しします。

<1>スレッド・掲示板を利用したネットいじめ

<2>プロフ・ブログを利用したネットいじめ

<3>アイコンを利用したネットいじめ

< 4 > 神待ちサイト等への無断登録

< 5 > ネット・ケータイが流行っているからネットいじめが起きる？

それは携帯電話が普及しているからだ。 ○ Or ×

< 6 > 日本でネットいじめが深刻な問題になるのは、ネット・ケータイが流行っているからではなく、何が不足しているからでしょう？

日本の親は、子どものことを見ている？

< 7 > 対策

解決に必要な3つの要素

遊園地はなぜ楽しい？

いじめ解決に_____を持ち込もう
いじめを解決する手順

ネットいじめを解決する手順

いじめた生徒への対処法

ネットいじめが発覚したあとの学校側の対策

ネットいじめが起きてから対処するのではなく、日頃からの対策が重要
_____がポイント

A to F のルール

A

B

C

D

E

F

< 8 > いじめを誘発する言葉

E-mail : kanoh@pbd.kj.yamagata-u.ac.jp

URL : <http://kdwww.kj.yamagata-u.ac.jp/~kanoh/>

文献 : 主に今回の講演の内容の詳細は、①と④に掲載されています。

- ① 『即レス症候群の子どもたち ケータイ・ネット指導の進め方』日本標準(2009) 内容紹介 : ケータイやネットは危険だと禁止したところで、問題を水面下に潜らせるか、問題を先送りするだけで、根本的な解決にはなりません。禁止するのではなくどううまく使いこなしていける教育を行ったらよいのか、指導案や指導のポイントなどを示しつつ、指導方法を提案しています。さらに、巻末には、子どもたちの使う略語やギャル文字一覧もつけてあります
- ② 『ケータイ不安～子どもをリスクから守る15の知恵』NHK出版生活人新書(2008)
- ③ 『誰でも良かった殺人が起こる理由』日本標準ブックレット(2008)
- ④ 『現代のエスプリ No. 492 ネットジェネレーション バーチャル空間で起こるリアルな問題』至文堂(2008)
- ⑤ 『ネットジェネレーションのための情報リテラシー&情報モラル～ネット犯罪・ネットいじめ・学校裏サイト』大学教育出版(2008)。
- ⑥ 『情報社会論～超効率主義社会の構図』北大路書房(2007)。
- ⑦ 『サイレント・レボリューション～ITによる脱ニート・脱フリーター』、ぎょうせい(2006)。
- ⑧ 『実践情報モラル教育～ユビキタス社会へのアプローチ』北大路書房(2005)。
- ⑨ 『児童生徒が喜んで挑戦するコンピュータ課題集～情報活用力の育成を目指す』明治図書(2003)
- ⑩ 『ポータルフォリオで情報科をつくる～新しい授業実践と評価の方法』北大路書房(2002)。
- ⑪ 学校用教材『ポイント整理 情報モラル』加納 寛子(監修) 内容紹介 : 情報モラルを学ぶ上でポイントとなる20事例が、マンガで読める構成になっています。活字だけの本を読むことを苦手とする生徒にとっても、読みやすい内容になっています。 ¥ 400